



一糸乱れぬ規律訓練を見せ優勝した第11小隊

正確かつ機敏な消防技術を競う訓練大会を開催

6 / 14

各部門の結果は次のとおりです。▽規律訓練の部①第11小隊(第33分団)②第10小隊(第28、34、35、36分団)③第9小隊(第27、29、30、32分団)④第22分団⑤第35分団▽小型動力ポンプの部①第33分団②第32分団③第31分団▽自動車ポンプの部①第27分団②第22分団③第35分団▽小型動力ポンプの部①第14分団②第13分団③第12分団④第11分団⑤第10分団⑥第9分団⑦第8分団⑧第7分団⑨第6分団⑩第5分団⑪第4分団⑫第3分団⑬第2分団⑭第1分団

遠く離れた郷里を思い八幡平ふるさと会開催

話題ピックアップ

まちのニュース

市消防訓練大会は6月14日、松尾総合運動公園で開催されました。本年度から市全体での順位が決定することとなり、どの部門でも白熱した競技が展開されました。

各部門の結果は次のとおり



故郷を思い参加者全員で大合唱

6 / 1

第3回八幡平ふるさと会は6月7日、東京都虎ノ門パストラルホテルで開かれました。ふるさと会の会員204人と市から13人が出席しました。

会場では、八幡平そば街道の会が手打ちそばを振る舞い、堪能。また、アトラクションとして五日市ナニヤトヤラ保存会の皆さん

が、ナニヤトヤラのほか田山盆踊りや畑盆踊りを披露し、会場を大いに盛り上げました。

最後は参加者全員で「ふるさと」を大合唱し、遠く離れた故郷への思いを新たにしました。



焼走りに勢ぞろいした名車に見入る来場者

懐かしの名車が集まり愛好家が交流を深める

第2回ノスタイルジックカーミーティングin八幡平(同実行委員会主催)は6月13、14の両日、岩手山焼走り国際交流村

特設会場で開かれ、大勢の愛好家などが詰め掛けました。県内外から懐かしの名車約100台が集結。「ハコスカ」の

愛称で知られるスカイラインなどの国産車のほか、ポルシェやカウンタックなどの外車も展示され、来場者は興味深そうに鑑賞していました。会場では、名車の体験ドライブやトークショー、コンサートなども行われ、訪れた人を楽しませました。



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月22日、雫石町営球場)



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月22日、雫石町営球場)



岩手地区中学校総合体育大会・野球競技
(6月20日、市総合運動公園野球場)

すばらしい舞台芸術を 体感し豊かな心を養う

見せました。児童を代表して、バケツリレーなどのパントマイムに挑戦した岩崎太一くん（平笠小5年）は「中身が空のバケツの重さを表現するのが難しかった」と笑顔を見せました。

「みんなで参加大ひょうげんをめざせ」と題した青少年劇場は6月11日、市総合運動公園体育館で開かれました。市内12小学校の約500人が参加しました。第一部は、演劇団・未踏による狂言などを観賞。第二部では、みんなで体を動かしてパントマイムの指導を受けました。



バケツリレーのパントマイムに挑戦



田村市長㊨から田辺支店長へ要望書を提出

光インターネット接続 提供エリア拡大を要望

市内では、一部地域ですでに光ファイバーによる高速インターネット接続が提供されています。市は、5月に平館・野駄地域などの中から田辺支店長へ、調査結果の概要とサービス地域拡大についての要望書を手渡しました。これを受けて同社は、9月から調査を行つた地域でのサービス提供を決定しました。

花でまちづくりをしようと毎年安代地区の荒屋新町商店街で行われているハンギングバスケットの作成は6月10日、荒屋公民館前で行われました。ことしで9回目となる恒例のイベントに地域からボランティア約30人が参加。荒屋新町商店街活性化推進事業委員会の橋本雅彦会長は「花でまちを明るくしようとスタートしたこのバスケット作り。とても好評で、作り方を聞かれることもある。ことしもきれいなバスケットを作つてください」と参加者を激励しました。



真剣な表情でハンギングバスケットを作る参加者

花で地域を彩る 恒例のイベント ことしも始まる

トを主催する市商工会の高橋富一会長は「地域振興にもなるイベント。市内のほかの地域からも人気を得ている。体験工房と併せ、商店街を盛り上げていきましょう」とあいさつしました。講師は佐藤テツさん、斎藤富子さん、滝路佳さんの3人が務め、手際よくハンギングバスケットを作るコツなどを指導しました。この日作られたハンギングバスケット16個は、荒屋新町商店街や荒屋新町駅前などに設置され、地域内を彩っています。



岩手地区中学校総合体育大会・卓球競技
(6月21日、滝沢総合運動公園体育館)



岩手地区中学校総合体育大会・卓球競技
(6月21日、滝沢総合運動公園体育館)

すなっぷギャラリー

紙芝居の読み聞かせで命の大切さを呼び掛け

松尾地区の人権擁護委員3人は6月2日、柏台保育所で人権について考える紙芝居の読み聞かせ会を行いました。この活動は、幼児期から命の大切さや重さについて学ぶことで、いじめや差別をしない・させない子どもに育つてほしいという願いが込められています。



協力して苗を植えていく参加者

紙芝居は、漫画家・やなせたかしさんの作。キツネとタヌキがモグラをいじめますが、オオカミに注意され、最後はみんなで仲良くするというお話です。子どもたちは、命の大切さについて理解を深めていました。

6 / 2



熱心に紙芝居の読み聞かせに聞き入る園児

植樹祭には、渋川、細野の森林愛護少年団や県立盛岡農業高校の生徒など80人が参加し、ブナやナラなどの苗木を植樹。今回植樹された苗の生育状況を観察し、今後の森林化が進められます。

平館高校（藤嶋博校長、生徒328人の生徒は6月2日、学校近くの山林で育てているムラサキ周辺の除草作業を行いました。

ムラサキは、環境省の絶滅危惧種に指定。同校の校章にデザインとして取り入れられていることから、創立60周年記念事業の一環として昨年7月に約200本を植栽し、生徒たちが中心となつて世話をしています。

田村真央さん（3年）は「平館高校の象徴となつているムラサキをたくさん増やし、新たな伝統として後輩たちへ受け継いでいきたいと思います」と意欲を高めていました。

藤嶋校長は「将来的には、家政学科が中心となつて、採

作業に参加した生徒会長の田村真央さん（3年）は「平館高校の象徴となつているムラサキをたくさん増やし、新たな伝統として後輩たちへ受け継いでいきたいと思います」と意欲を高めていました。

藤嶋校長は「将来的には、家政学科が中心となつて、採

低コスト森林化を試験 丑山牧野で植樹祭開催

市と岩手北部森林管理署（春原武志署長）が共同で実施する草地の森林化試験「豊かな未来の森林植樹祭」は6月7日、田山地域にある丑山牧野で行われました。

この植樹は、休止ストで森林化するこ



除草作業をする平館高校の生徒たち

希少種の保護を後輩へ受け継ぎ新たなる伝統に

6 / 2



岩手地区中学校総合体育大会・剣道競技
(6月20日、滝沢村東部体育館)



岩手地区中学校総合体育大会・柔道競技
(6月20日、県営武道館柔道場)

すなっぴンギャラリー



ホウレンソウを満載したトラックの前でテープカット

市の誇る特産品 ホウレンソウが 東京市場へ出発

6 / 5

近年、ホウレンソウの収量は地球温暖化に伴う夏季の高温や、連作による病気の発生などのため、減少傾向が続いていました。昨年度から土づくりなどの取り組みを強化した結果、出荷量・販売額とも5年ぶりに増加しました。

本の魅力を声で届ける 読み聞かせ講座を開催



チラシなどを手渡して、交通安全を呼び掛け

5 / 28

児童が高齢者宅を訪れ 交通安全を呼び掛ける



立ち方や本の持ち方などの説明を受ける参加者

6 / 18

安代地区公民館講座「本の世界が広がる・読み聞かせとブックトーク」は6月18日、安代地区公民館で行われました。読み聞かせによる子どもの集中力の向上や高齢者向けの読み聞かせ技術の習得を目的に開催。一戸町立図書館の姉帶裕子司書を講師に、地区的読み聞かせボランティアや保護者など10人が参加し、読み聞かせの方法などを学びました。

田村奏さん(松野小5年)は「道路を横断するときなど、交通安全に気を付けて長生きしてほしい」、藤田つぐみさん(同校5年)は「お年寄りからお礼の言葉を掛けてもらい、うれしかった」と笑顔を見せました。

全を呼び掛けました。



岩手地区中学校総合体育大会・バレー競技(6月20日、県立運動公園)



岩手地区中学校総合体育大会・テニス競技(6月20日、県立運動公園)

市を代表する農産物の一つに数えられる、ホウレンソウを東京市場向けに出荷する出発式は6月5日、平笠野菜集出荷場で行われました。

出発式で田村正彦市長は「価格保証制度や遊休ハウスの解消など、行政として生産環境を整え、この地域のホウレンソウ生産をますます盛んにしたい」と祝辞を述べました。

た。テープカットで出荷を祝い、ホウレンソウを満載した大型トラックを見送りました。また、生産者や関係者などが吉田サヨさん(平笠)の畑で土づくりの取り組みを視察しました。

近年、ホウレンソウの収量は地球温暖化に伴う夏季の高温や、連作による病気の発生などのため、減少傾向が続いていました。昨年度から土づくりなどの取り組みを強化した結果、出荷量・販売額とも5年ぶりに増加しました。

地区の交通安全団体は5月28日、松野小学校(藤沢英俊校長児童136人の児童と、交通安全啓発活動を行いました。

児童たちは、国道282号周辺に住む高齢者宅約60戸を訪問。チラシや反射材を配布して、交通安全を呼び掛けました。



岩手地区中学校総合体育大会・テニス競技(6月20日、県立運動公園)